

長かった……。

通路を歩きながら、Fireworkers の面々はこの House of Withered Blossoms での戦いを思い返していた。

二度の撤退戦の末に塔に巢食うアラネア達を倒したと思ったら、鬼は地下だと言われ。その地下も塔の地階程度の広さかと思っていたら、そこには広大な洞窟が広がっていて、鬼率いるホブゴブリンの軍勢と、巧妙に味方を分散させる地形の罠に苦しめられた。ああ...そういえばひたすら引き撃ちしては逃げるエリニウスもいたっけ…。

だがしかし、それもこれまでだ。

おそらくこの先には鬼達のボス、FiveStorm のムナスカルがいるだろう。

逃げたエリニウスもいるだろうが、今度こそ止めを刺してやる。

そう思いながら、一行は暗く長い通路を歩いていた…。

～ House of Withered Blossoms 最終章 ～

■ Middle Phase.1 エリニウスは何度でも蘇る

気が付いた時には、既に遅かった。

全長何 m あるのかも分からない長い通路の暗闇の中から、突然矢が唸りを上げて飛んで来たことで、ようやく一行はその可能性に思い当たった。

「畜生ッ！またエリニウスの奴だ！」

「この先にいるのか！？見えるか、Rosetta！？」

「私でも見えないから 240ft 以上向こうだ！」

一旦戦闘態勢となると、一行の行動は早かった。

Rosetta の言葉に、Curro が Dancing Lights を放って索敵し、Rosetta が全員に Haste をかけて柱の影に隠れつつ前進する。

SEE に乗った Kiri が一足早く接敵する所までがテンプレだ。

と言いたいが、実際には一足早く接敵した Kiri が袋叩きに合い、

「えっ、鬼が 4 体いて Ray on Hands じゃ回復が間に合わない...？大丈夫。僕の Move、Fly90ft+Haste30ft だから」

と余裕綽々で Harfowl が Kiri に追いついて、数ラウンドしてようやく全員が揃うまでがテンプレだ。

全員揃ってからは 3 体の Janoi Oni も Ogre Mage も物の数ではなく、

エリニウスの Mirror Image も剥いで Kiri が Smite で倒しかけたが、またしても Greater Teleport で逃げられた。

さすがにもう出て来るなよ、と誰もが思ったことだろう。

さて、一息ついて見てみると、通路の柱柱には、FiveStorm にまつわる絵や歴史などが書かれていた。

謂く、

“ FiveStorm は様々な鬼による流動的な組織であるが、いつの世もその首領はアナムルモンという鬼であった ”

“ アナムルモンは雷や嵐を操る程度の能力を持ち、秩序的な行動を取る ”

“ FiveStorm は House of Withered Blossoms に長年の間囚われていたが、その内に Minkai を支配したいという欲求を募らせていった ”

” しかし Minkai は神の加護によって守られており、帝でないと統治することは出来ない ”

“ そこで FiveStorm は 5 つの帝の家系を滅ぼし、傀儡としてティーフリングの子供を用意して、その子に Minkai を統べさせようとした ”

“ FiveStorms は鬼門を使って逃げ出したが、鬼門は誰か一人が残って操作しなければならなかったので、奴は四天王の中でも一番の小物—のムナスカルが中に残った ”

“ 元々 FiveStorm は Minkai 由来なので、5 つの帝の家系伝統の武器に対して弱い ”

武器のくだりになると、突然 Risaka が目を光らせた。

「ス、Shuisen 様、Shuisen 様。インペリアル・ファミリーにタネガシマとか伝わってないですか」

「うーん、弓とナギナタはあった気がするがなぁ…」

Shuisen には否定されたものの、ショウジナワなどといった家名もあったので、Risaka は夢を捨てられないようだった。

■ Middle Phase.2 SEE よさらば

先へ進むと、大きな水たまりがあった。

例によって打たれ強い Kiri が索敵へと赴くことにする。

「Paladin レーダー！……敵影なし！」

そうして合流して前進しようとした所で、悲劇が Kiri を襲った。

天井に潜んでいたデストラカンが、空爆よろしく Sonic Breath の四連打を浴びせたのだ。

Kiri は持ち前の Save と HP で何とか耐え、Breath の余波での落盤からも抜け出したが、抜けだしたそこに、SEE の姿はなかった。

（次に生まれてくる時は・・・平和に暮らせるといいな・・・）

SEE の轟沈に続いて Dian も大破するが、Risaka が Crit を出したものあって勝利する事が出来、一行は泊地へ一時撤退した。

■ Climax Phase... ?

水でぬめる細い通路を下って行くと、突然一行の後ろで金色のポータルが閉まり、戻る道が閉ざされた。

クライマックス・フェイズか...と緊張が走る。

下った先の一部屋目には、鉄の鳥かごが沢山吊るされていて、沢山の人間が入っていた。

「こういう場合は人の口からインコが出て来て襲われるから」

と Kiri が訳知り顔で言うので、警戒しつつ進むが何も起こらないまま更に下の部屋に続くと思しき穴が見つかった。

Detect Magic で見ると Abjuration が穴にはかけられているようだが、Curro が光らせた石を落としてみても、特に反応はない。

Harfowl の Wind Sight で索敵してから進むことにした。

二部屋目には恐竜の骨で出来たキメラのような、化石ゴーレムがいた。

魔法が効かないのでは...と心配されるが、Risaka がここでもティロ・フィナーレして、反撃で瀕死に陥るも、

Kiri の回復で再度攻撃して止めを刺した。

特に何の障害もなく進んだ三部屋目には、床一面に鎖が張り巡らされており、

Chain Devil と Born Devil がそれぞれ 2 体ずつ潜んでいた。

透明な状態からの Born Devil の接近で、Rosetta が恐怖に動けなくなる。

更には Barbed Devil も出て来るが、Risaka がまたしてもティロ・フィナーレを放って Born Devil 一体を倒し、

もう一体も透明を暴くための Glitter Dust で盲目となって逃げ出し、戦況は一行に有利に傾いた。

そろそろ首が危なくなってきた Risaka が不発を連発し、Dian が商売に出来る程の勢いで Dian から Move を貰う顛末もあったものの、

Chain も Risaka と Curro で落とし、残るは Barbed Devil 一体。

しかし、ここからが鬼門だった。

Kiri は弓 Paladin になっていたので、代わりに Rosetta と Curro の Arcane 勢が前線に立っていたのだが、

Barbed Devil はその Spell-like の弱さに対して DR や刺があつたりと意外に強く、抱きつかれて Rosetta は倒れてしまった。

Curro も Align Weapon をかけてもらい攻撃するが外し、Barbed Devil の攻撃で恐怖に逃げ出しそうになってしまう。

だが Harfowl に恐怖を取り除いてもらった後の、Curro の Scimitar は Barbed Devil の急所奥深くまで到達し、Devil 達を倒すことが出来たのだった。

■ Climax Phase !

三段になった部屋を抜けると、そこにはダブルドアがあった。
すわ、今度こそクライマックス・フェイズだ！と、一行は Buff をかけ意気込んで扉を開けた。
その先は通路で、扉が二つあった。
メリケン！と叫びながら急いで片方の扉に駆け寄るとそこは図書館で、
もう片方は女の鬼の絵が書かれた部屋だった。
その部屋の扉を開けると……ようやくそこが、ムナスカルの家だった。

ムナスカルは薙刀を持って待ち構えており、傍らには Janoi Oni は 2 体控えていた。
Dian の Move で移動して、Kiri はムナスカルに、Curro は鬼達にと、万全の体制で攻撃を挑みかける。
しかし、敵はそれだけではなかった。
部屋の奥の方から現れた Spilit Naga が、Slow やら Confusion を打って来て、Curro は混乱して何も出来なくなってしまふ。
Rosetta は Wall of Ice で Naga の隔離を試みるが、天井までは封鎖出来ずに上から顔を出されて呪文を打たれ、あやうく Risaka まで混乱しかけた。

一人になった前衛、Kiri はムナスカルと鬼の攻撃を一手に引き受けることになってしまい、鬼に強い筈の Shishen に助けを求めるが、
Shuishen から帰って来たのは、「ムナスカルが持っているのはスギマツ家の薙刀ではないか！」との非情な言葉だった。
奮戦虚しく Kiri は轟沈し……ダメコン発動で復活した。

その後も Rosetta の Empowered Fireball に巻き込まれたり、何度か倒れるものの、
Kiri が Shishen でムナスカルを倒し、Shishen はようやくまた少し目覚めたのだった。

■ Epilogue

社に戻って Akumi に盆栽を返すと、君達にならこの盆栽を譲ってもいいと言われた。
だが取り立てて盆栽の好きそうな人はキャラバンにはいないし、枯らしてしまうのも忍びない...と、
Harfowl が上手く交渉して代わりに良く目の見える軟膏を貰った。
また、Miyoro が Minkai までの仲間になった。
Minkai には Jade Regent の支配を快く思っていない Ronin も沢山いるそうなので、
Minkai 北方の Ronin 領土にいる平橋次郎氏に会えば彼らの協力を取り付けられるかもしれない。

■ 日程

セーブ：6月15日（196日）

■ RP ポイント

Rosetta 0.3

Kiri 0.6

Curro 0.4
Harfwol 0.5
Dian 0.2